

# みどり 水土里ネット富山だより

(富山の土地改良情報)

2014  
第566号

7月1日発行



剱岳に見守られて田植え作業

## CONTENTS

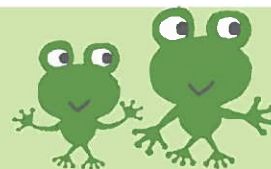
- 第56回通常総会の開催 ..... 1
- 全国水土里ネット表彰式 ..... 3
- 富山県知事・富山県議会議員への要請 ..... 4
- 平成25年度「水の事故・ゴミ捨て防止」  
ー農業用水って何だろう?ー 標語及びポスター受賞作品 ..... 5
- 土地改良区の基盤強化を目指す各種研修会の開催 ..... 7
  - (1) 技術力向上事業 第2回技術研修(水土総合強化推進事業) ..... 7
  - (2) 平成25年度 富山県換地センター換地計画実務研修会 ..... 7
  - (3) 平成25年度 富山県担い手育成ほ場整備研修会 ..... 8
- 北陸地区農地集団化促進協議会通常総会及び  
農地集団化促進協議会研究会の開催 ..... 9
- 上市町の面土地改良区が一つに  
(上市町土地改良区合併認可書交付式) ..... 9
- 〈情報〉農業用水を利用した小水力発電導入の手引き ..... 10
- 〈情報〉農地中間管理事業について ..... 11
- 〈情報〉土地改良施設の管理円滑化について ..... 13
- 〈情報〉非補助農業基盤整備資金のご案内 ..... 13
- 〈お知らせ〉今後の主な行事予定(平成26年7月~12月) ..... 14
- 〈お知らせ〉本会の機構図(人事異動) ..... 14



みどり  
水土里ネット

## 水土里ネット富山

(富山県土地改良事業団体連合会)



## 第56回通常総会の開催

本会の第56回通常総会並びに土地改良功労者の表彰式を、平成26年3月26日富山市内「ホテルグランテラス富山」において、来賓に齊藤政満北陸農政局長、石井隆一富山県知事（代理須沼英俊農林水産部長）、高平公嗣富山県議会議長ほか多数の来賓を迎え開催しました。総会は、石田専務理事の開会で始まり、河合会長挨拶のあと、来賓の方々から祝辞を頂きました。続いて、長年に亘り土地改良事業の推進に功績

のあった方々へ表彰が行われ、富山県産業経済部門功労者（知事表彰）1名、富山県農林漁業功労者（農林漁業振興会長表彰）1名、土地改良功労者（県土連会長表彰）15名が受賞されました。

議案審議では、議長に岩田忠正氏（城端土地改良区理事長）を選任し、議事に入り、提案した議案はすべて原案どおり可決承認され、最後に決議を採択し閉会しました。



- 議案第1号 平成24年度事業報告・一般会計収支決算について
- 議案第2号 平成25年度一般会計収支補正予算の専決処分の承認について
- 議案第3号 平成26年度事業計画・一般会計収支予算について
- 議案第4号 平成26年度経費の賦課徴収の方法について
- 議案第5号 平成26年度役員報酬について
- 議案第6号 積立金及び余裕金の預入先について
- 議案第7号 役員を選任について

### 決 議

農業・農村は、国の大本であり、日本の豊かな国土や自然環境は、農業・農村が健全であって初めて維持されるものである。このため先人達は、農業・農村が健全に発展していくために、農地や農業用水などの維持、向上に向け、献身的な努力を続けてきた。

しかしながら、現在農業・農村においては、過疎化、高齢化、担い手不足に加え、地域活力の低下など課題が山積している。特に農業用施設の老朽化は、食料生産の減少や食料自給率の向上に支障を来すばかりでなく、農村地域の災害への誘発等の増加をもたらすのではないかと懸念される。また、TPPの交渉如何によっては、安全な食と健全な農業、美しい農村に重大な影響を与えることが危惧されるところである。

こうした状況の下、昨年末、政府は農業・農村の所得倍増を日指し、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」、「国土強靱化」の実現に向け、農林水産業・地域の活力創造プランや国土強靱化政策大綱を決定したところである。

我々は、農村地域の持つ魅力や多面的機能の発揮を通じて、農村地域の活性化を図り、「水」、「土」、「里」を守り、国民共有の貴重な財産として次世代に引き継いでいく重要な責務を担う者として、総力を結集し、国・県の関係機関に、次の事項の実現を強く要請する。

記

- 一、農業生産の基盤である農業水利施設を始めとする農業用施設について、計画的な更新と適切な保全管理を推進するための、当初予算を確保すること
- 一、食料自給率の向上と集落営農を含む担い手への農地集積の加速化を実現し、強い農業を展開するため、水田の大区画化、汎用化等の農地整備をはじめとした各種対策を着実に推進すること
- 一、頻発する災害への対応力を強化し安全・安心で快適な農村づくりと農業水利施設の長寿命化と耐震化、洪水被害防止対策等の防災・減災対策を推進すること
- 一、農業用水を利用した小水力など農村に豊富に賦存する資源の有効活用を促進し、土地改良施設の維持管理費の負担軽減や地域農業の活性化並びに再生可能エネルギーの地産地消を図るための対策を推進すること
- 一、多面的機能を有し、公共的な財産である土地改良施設を管理している土地改良区の役割を評価し、恒久的な行政支援による土地改良区運営基盤の強化対策を講ずること

平成26年3月26日

富山県土地改良事業団体連合会 第56回通常総会

富山県土地改良事業団体連合会役員名簿

平成26年4月1日現在

役 職	氏 名	他 の 役 職
会 長 理 事	河 合 常 則	
副会長 理 事	鹿 熊 正 一	朝日町土地改良区理事長
専 務 理 事	石 田 博 信	
理 事	大 辻 繁 雄	常東用水土地改良区理事長
理 事	桃 野 忠 義	福光町土地改良区理事長
理 事	吉 野 勉	射水平野土地改良区理事長
理 事	中 川 忠 昭	常西用水土地改良区理事長
理 事	横 山 栄	布施川土地改良区理事長
理 事	夏 野 修	砺波市長
理 事	大 井 正 樹	高岡市土地改良区理事長
代 表 監 事	藤 澤 隆	婦中土地改良区理事長
監 事	木 下 俊 男	氷見市土地改良区理事長
監 事	上 田 英 俊	入善土地改良区理事長

理事10名・監事3名

任期：平成26年4月1日～平成30年3月31日

## 富山県功労者表彰並びに土地改良功労者表彰

### ○富山県産業経済部門功労者（知事表彰）

牛ヶ首用水土地改良区 理事長 山本 次雄

### ○富山県農林漁業功労者（農林漁業振興会長表彰）

新保用水土地改良区 前事務局長 稲波 政明

### ○土地改良功労者（県土連会長表彰）

（役員の一部）

黒部川左岸土地改良区 理事 大藪 利夫

東福寺野土地改良区 前副理事長 加藤 治作

呉羽射水山ろく用水土地改良区 理事 田口 清信

外輪野用水土地改良区 理事 藤記 孝義

高岡市土地改良区 副理事長 林 久雄

福岡町土地改良区 理事 山岸 俊清

小矢部市土地改良区 理事 槻尾 義治

井口村土地改良区 理事長 伊東 浩

庄西用水土地改良区 前理事 水野 勲

小矢部川上流用水土地改良区 理事 片山 新二

（職員の部）

婦中南部土地改良区 主事 五十嵐 比呂美

井田川沿岸土地改良区 庶務換地 松木 直子

射水平野土地改良区 総務課長 放地 輝昭

福光町土地改良区 事務局長 松山 善昭

庄川上流用水土地改良区 会計主任 竹村 眞由美



## 全国水土里ネット表彰式

全国土地改良事業団体連合会（会長 野中広務）主催の第55回全国土地改良功労者表彰式、農業農村整備優良地区コンクール表彰式、並びに21世紀土地改良区創造運動表彰式が、林農林水産大臣、三浦農村振興局長をはじめ、幹部職員を来賓として平成26年3月25日東京都千代田区「シェー

ンパツハ・サポー」で開催されました。

本県からは、次の団体及び個人が受賞されました。受賞されました皆様には心からお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍を祈念いたします。

○第55回全国土地改良功労者表彰

金章表彰 呉羽射水山ろく用水土地改良区

銀章表彰 庄西用水土地改良区

個人表彰 伊東 浩  
井口村土地改良区理事長

○21世紀土地改良区創造運動表彰

21創造運動  
大賞部門賞 大門町土地改良区



## 富山県知事、富山県議会議員への要請

平成26年度の予算編成に向けて、平成26年1月27日に河合会長ならびに理事、監事が、石井隆一富山県知事ならびに県議会議員に農業農村整備推進の要請活動を行いました。

要 請 先 石井知事、県議会議員

### 要 望 事 項

○農業農村整備事業の推進について

1. 農業農村整備事業当初予算の確保
2. 農山漁村地域整備交付金予算の確保

○中山間地域対策等について

1. 中山間地域等直接支払交付金予算の確保
2. 多面的機能支払交付金予算の確保  
(1) 農地維持支払(創設)予算 (2) 資源向上支払(組替)予算
3. 鳥獣被害防止総合対策事業予算の確保

○負担軽減対策について

1. 農業農村整備事業補助率の見直し
2. 団体営事業等の事務経費の支援
3. 土地改良施設管理に係る支援

○農地中間管理機構の設置について

1. 土地改良区との連携
2. 多様な担い手と3条資格者の見直し
3. 水利使用者と施設管理の担い手対策

○農業用水を利用した小水力発電の推進について

1. 農業用水を利用した小水力発電(マイクロ含む)の新設や更新の積極的推進を図るための予算の確保
2. 再生可能エネルギーの利用促進を図るために、更なる規制の緩和と手続きの簡素化
3. 再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度における小水力発電(1,000kW以下)の普及を進めるために発電規模に見合う買い取り価格の安定と継続
4. それぞれの農村地域に包蔵された特徴ある再生可能エネルギーを活用し、エネルギーの自給と地域の活性化農村地域の均衡ある発展を図るための技術開発と発電関係事業の推進
5. 小水力発電施設建設は専門的な事業であり、一般的な土地改良区の事務体制では事業実施が困難なため、外部委託(県土連などへ)が必要になりますので、事業の積極的促進を図るため、団体営事業で実施する事業主体に対する助成措置



# 平成25年度「水の事故・ゴミ捨て防止」－農業用水って何だろう？－ 標語及びポスター募集受賞作品

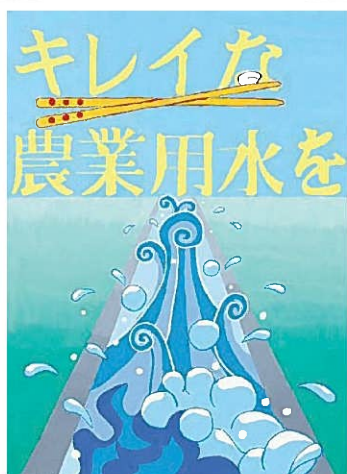
農業用排水路やため池における水難事故や  
ゴミ投棄の防止を呼びかけるため、標語及びポ  
スターを募集し、受賞作品を小中学校などに配

布しています。

今回は、標語616点、ポスター499点の応募があ  
り、優秀作品21点が選定されました。

## ポスターの部

### 富山県知事賞(最優秀賞)



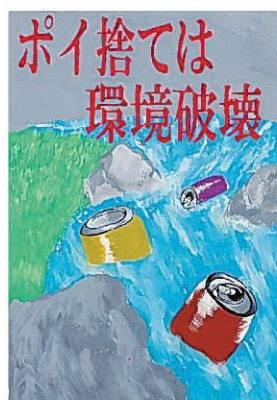
滑川市立滑川中学校  
1年 志村 佳純

主催：富山県  
共催：富山県市長会 富山県町村会  
富山県土地改良事業団体連合会

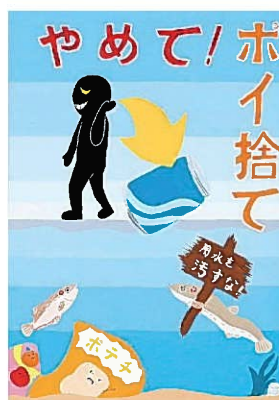
### 「水の事故・ゴミ捨て防止」標語・ポスター募集の沿革

- 昭和52年度 標語ステッカーの配布
- 昭和55年度 県職員からの標語募集を開始
- 昭和59年度 市町村(農地関係課)を募集対象に追加  
富山県市長会、富山県町村会、富山県土地改良  
事業団体連合会が共催となる
- 平成元年度 小中学校を募集対象に追加
- 平成2年度 一般を募集対象に追加
- 平成3年度 ポスター募集を開始
- 平成14年度 水の事故に加え、ゴミ捨て防止についても呼び  
かけ
- 平成21年度 標語ステッカー及びポスターに代わり、カレン  
ダー配布

## 富山県知事賞



上市町立上市中学校  
3年 魚屋 泰河



射水市立新湊南部中学校  
2年 釣谷 智慧



滑川市立滑川中学校  
1年 吉森 優菜

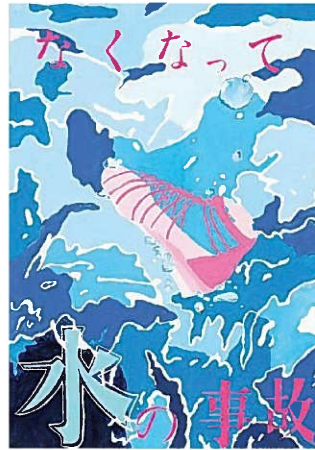


富山県立堀川南小学校  
5年 貴堂 愛那



高岡市立国吉小学校  
4年 山崎 蓮斗

富山県土地改良事業団体連合会長賞



黒部市立桜井中学校  
2年 川崎 夏子



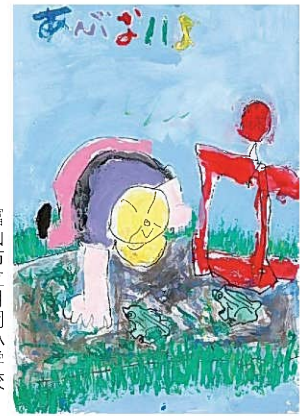
砺波市立砺波東部小学校  
6年 和泉 暁万



黒部市立石田小学校  
3年 飛弾 悠衣花



射水市立小杉小学校  
2年 大隈 光彦



富山市立月岡小学校  
1年 丸山 綾音

標語の部

賞	学校名	学年	氏名	標語
富山県 富知事 賞	—	一般	中村 芳三	澄んだ水 はねるぎんりん はじける笑顔
	入善町立飯野小学校	6年	廣瀬 晴	用水路 たわわな稲穂のエネルギー
	射水市立歌の森小学校	5年	三枝 邦行	ゲリラ豪雨 あつという間に 危険な用水
	滑川市立西部小学校	2年	常田 麻桜	よう水は、おこめに おいしさ はこびます
	富山市立五福小学校	2年	坪坂 碧	まもろう！つたえよう！あじわおう！富山の水と富山米
富山県 土地改良 事業団体 連合会長賞	黒部市立宇奈月中学校	3年	谷川 京香	未来へ届けよう きれいな水、きれいな心
	上市町立相ノ木小学校	5年	栗田 花帆	「あふない」と言える心と 聞く心
	高岡市立東五位小学校	4年	本野 絢弥	ゴミすて待った！そこは田畑をささえる農業用水!!
	射水市立歌の森小学校	3年	高嶋 心愛	用水は ホタルのおやど よごさずに
	高岡市立東五位小学校	1年	大倉 瑚慧	すてないで ゴミといっしょに きみのマナー

# 土地改良区の基盤強化を目指す各種研修会の開催

## (1) 技術力向上事業 第2回技術研修 ～適正な工事管理に向けて～

技術力向上事業(水土総合強化推進事業)による第2回技術研修では「適正な工事管理に向けて」をサブタイトルに設け、平成26年1月17日、富山

県土地改良会館研修室にて、県内の土地改良区・市町村・県関係者ら99名が参加して開催されました。研修内容は次のとおりです。

- ・土地改良区事務について～土地改良区検査より～  
富山県 農林水産部 農村整備課 副主幹 吉田 純子
- ・工事に関わる事務管理について  
富山県 農林水産部 農林水産企画課 主 幹 南 理
- ・施工管理について  
富山県 農林水産部 農村整備課 係 長 福澤 秀人
- ・工事検査について  
富山県 出納局 検査室 主 幹 原田 一良



## (2) 平成25年度富山県換地センター換地計画実務研修会

富山県換地センターでは、換地技術者育成を目的とした研修会を年2回実施しています。後期研修会は、平成26年2月4日に富山総合情報センターにて「平成25年度富山県換地センター換地計画実務研修会」を開催し、土地改良区、県、市町村、県土連の担当者、計34名が出席して開催

されました。研修会は、まず石田博信富山県土地改良事業団体連合会専務理事、浦田一郎換地士部会長の開会挨拶があった後、下記の内容にて研修を行いました。

### 平成25年度富山県換地センター換地計画実務研修会

講 義 内 容	講 師
土地改良法の概要(換地関係)について	北陸農政局農村計画部土地改良管理課 農地集団化係長 高塚 誠治
とやま21世紀水ビジョン及び 富山県水源地域保全条例について	富山県生活環境文化部県民生活課 水雪土地対策班 主査 室 信博
交換分合の概要について	富山県土地改良事業団体連合会指導部 指導課換地班 主任 筒井 政和





土地改良法の概要について



とやま21世紀水ビジョン及び  
富山県水源地域保全条例について

### (3) 平成25年度 富山県担い手育成ほ場整備研修会

富山県構造改革推進ほ場整備研究会(会長 桃野忠義 福光町土地改良区理事長)では、平成26年2月20日、富山市のゴルフアートとやまにおいて「平成25年度 富山県担い手育成ほ場整備研修会」を富山県農村整備課との共催で、県内の

土地改良区・担い手農家・営農組織・県関係者ら246名が参加して行われました。

桃野会長の開会挨拶、富山県富山農林振興センター鳥田所長の挨拶の後、研修に入りました。研修内容は次のとおりです。

- ・農業政策の動向について～農地中間管理機構について～  
富山県 農林水産部 農業経営課副主幹 経営体支援係長 伴 義人
- ・J Aアルプス管内の米品質向上対策について～J Aアルプス米品質向上大作戦～  
富山県 富山農林振興センター主幹 農業普及第二課長 関野 幸雄
- ・環境と調和した大区画ほ場整備  
井田川沿岸土地改良区  
理 事 長 若林 博之
- ・(農)ファーム高善寺の取組み  
農事組合法人ファーム高善寺  
代表理事組合長 中口 豊



## 北陸地区農地集団化促進協議会通常総会 及び農地集団化促進協議会研究会の開催

北陸地区農地集団化促進協議会(当番県:石川県土地改良事業団体連合会)の平成25年度通常総会が6月12日石川県羽咋郡志賀町にて、北陸四県の事務担当者が出席し、来賓に北陸農政局農村計画部の前田土地改良管理課長、石川県農林水産部農業基盤課の前川担当課長を招き開催されました。

総会は、石川県土地改良事業団体連合会の小林専務理事(会長代理)の開会挨拶のあと、前田土地改良管理課長、前川農業基盤課担当課長の来賓挨拶がありました。引き続き、北陸地区農地集団化促進協議会永年勤続者表彰式が行われ、下記のとおり4名が受賞され、本県からは、本会指導部指導課換地班の筒井係長が受賞されました。

### 北陸地区農地集団化促進協議会 永年勤続者表彰

- |                             |                            |
|-----------------------------|----------------------------|
| ○ 新潟県 株式会社あさひ測量設計事務所 五十嵐 文雄 | ○ 富山県 富山県土地改良事業団体連合会 筒井 政和 |
| ○ 石川県 押水土地改良区 蓮野 恒子         | ○ 福井県 岡保土地改良区 松浦 敏幸        |

続いて議事に入り、小林専務理事を議長とし平成25年度の事業報告、同収支決算、平成26年度事業計画(案)、同収支予算(案)、会費負担基準(案)、平成26年度役員を選任について審議され、原案どおり承認されました。

また、総会終了後に、北陸地区農地集団化促進協議会研究会が開催され、北陸農政局土地改良管理課の山崎土地改良指導官から「農地集団化

事業を巡る最近の動向について」報告があり、次に、農地集団化事業に関する事例発表として富山県と福井県より発表がありました。その後、意見交換会を行いました。

翌13日は、ほ場の大区画化による大規模営農を進め、大胆な農法でコスト削減に取り組む羽咋郡志賀町の農事組合法人「とくだ」で現地研修を行い全日程が終了しました。



永年勤続者表彰



農事組合法人「とくだ」で現地研修

## 上市町の面土地改良区が一つに (上市町土地改良区合併認可書交付式)

上市町土地改良区(理事長 上田善一郎)と宮川土地改良区(理事長 松本幸雄)の2土地改良区が合併し、平成26年2月3日県富山総合庁舎において、新しい上市町土地改良区となる合併認可書の交付式が行われました。

交付式には、上田上市町管内土地改良区統合整備推進協議会長、松本推進協議会副会長、黒田上市町産業課長、石川県土連専務理事のほか県、町、土地改良区の関係者が出席し、島田俊弘富山農林振興センター所長から上田会長に合併認可書が交付されました。

新しい時代に対応する土地改良区の経営基盤の強化と運営の合理化を旨として、平成24年から統合に向けて整備を進め、受益面積888ha、組合員

1,197名の面土地改良区として上市町内一土地改良区による組織運営体制がスタートしました。

今回の合併で県内の土地改良区は79組織となりました。



◆農業用水を利用した小水力発電導入の手引き◆

近年は、エネルギー自給率の向上や地球温暖化防止対策への高まりから、再生可能エネルギーの導入促進が図られています。特に、小水力発電は設備利用率が高く出力変動の少ない安定した発電が可能であるなど、環境への負荷が最も少ない有利なエネルギー源であり、今後更なる普及が期待されています。

こうした状況の中、平成24年7月に固定価格買取制度が開始されて1年半が経過、この間に河川法における従属発電水利の登録制導入や電気事業法における主任技術者資格要件の見直しなど、各種の規制緩和が進められています。また、低落差に適した新たな小水力発電設備の製品開発など、再生可能エネルギー供給施設の導入に向けた取り組みが着々と進められています。

一方、本県には豊富な水力があり、古くから農業用水の確保と一体となった比較的規模の大きい水力発電が山沿いの地域で進められてきました。しかし、平野部であっても扇状地が主体で比較的勾配が急なため、農業用水には多くの落差があり、小水力発電、マイクロ発電に活用できる包蔵水力が依然として多く存在しています。

このため、この発電ポテンシャルの計画的、効率的な利用を推進することで、農業水利施設の適切な維持管理・運用の実現を図るとともに、地域の資源として従来から利用されてきた農業用水の小規模なエネルギーの活用を地域が主体となって進めることにより、農山村社会の健全な活性化を目指します。

本手引き書では、発電事業主体には土地改良区、行政、地域、民間など多様なケースが想定されるため、それぞれに例示しながら水利施設管理者としての留意点や河川法、電気事業法等の各種法令における最新の定めと運用についての基本的な考え方を明確にし、かつ基本計画から発電施設設置までの実施スケジュールを例示するなど、事業主体が小水力発電に取り組むための参考となるよう手引き書を作成したので、活用願います。

農業用水を利用した  
小水力発電導入の手引き

平成26年3月

富山県農業用水小水力利用推進協議会

目 次

○はじめに	1
I 小水力発電の役割と現状	2
1. 農業用水を利用した小水力発電の役割	2
2. 富山県における小水力発電の現状	3
(1) 富山県の地勢と包蔵水力	3
(2) 県内における小水力発電の状況	4
II 発電計画の策定	6
1. 発電事業の主体	6
(1) 小水力発電の実態形態	6
(2) 農業農村整備事業における小水力発電	8
2. 発電の計画・設計	9
(1) 発電施設の構造	9
(2) 概略計画	12
(3) 基本設計	16
3. 事業のスケジュール	19
III 発電所の建設	20
1. 関係法令と申請手続き	20
(1) 電気事業法	20
(2) 固定価格買取制度	22
(3) 河川法	23
(4) 土地改良法	26
(5) その他関係法令	28
2. 電気事業者との協議	29
3. 事業の実施	31
IV 発電事業会計	32
V 参考資料	35
(1) 水車の型式と特性	35
(2) 小水力発電導入の実施スケジュール	38
(3) 基本設計検討例	39
(4) 富山県農業用水小水力利用推進協議会について	48
(5) 小水力関連用語集	49

【お問い合わせ先】

富山県農業用水小水力利用推進協議会  
事務局 富山県土地改良事業団体連合会

## 農地中間管理事業について

(富山県・富山県農林水産公社 パンフレットより抜粋)

**農地中間管理事業とは** 農地中間管理機構（富山県農林水産公社）が、農地を貸したい農家（出し手）から中間的受け皿となって借り受け、意欲ある担い手（受け手）に貸し付けることで、地域の担い手に農地を集積・集約化する事業です！  
このため、市町村等と連携・協力して、人・農地プランの地域の話し合いと併せて実施します。

### 出し手

農作業が辛くなった。うちの集落は人・農地プランで担い手がいるから、そろそろ自分も預けよう。

地域の農地をまとめて機構に預けて、人・農地プランの担い手に耕作してもらうことにすれば、安心だ。

担い手不足が心配だったが、人・農地プランに新たな担い手が加わって預けやすくなった。

機構・市町村等が相談窓口

借り受け



### 受け手

今後も人・農地プランで集落の農地を借りたい。機構を通じて契約を一本化できると助かる。

農地があちこち分散して農作業が大変。人・農地プランで担い手ごとに農地をまとめて欲しい。

担い手を確保したい地域の人・農地プランの話し合いに参加して、農地を借りて農業を始めたい。

### ※ 農地中間管理事業のメリット

農地の出し手への支援	・経営転換協力金 30～70万円／戸 経営転換やリタイアにより全農地を10年以上機構に貸し付けた農業者に交付
	・耕作者集積協力金 2万円／10a 機構の借受農地に隣接する農地等を10年以上機構に貸し付けた農業者に交付
地域の取組みへの支援	・地域集積協力金 2.0～3.6万円／10a 「地域」内の農地の一定割合(2割超)以上を機構に貸し付けた地域に交付

## もっと、いろいろ教えて！（Q&A）

### Q1 どんな農地でも、借り受けてもらえるのですか？

**A** 農業振興地域内に限ります。また、適切な人・農地プランが作成されている地域で重点的に実施します。なお、借り受ける農地の基準は、次のとおりです。

- ①地域の農地の集積・集約化が進むこと、
- ②再生不能と判定された遊休農地でないこと、
- ③貸し付けの可能性が著しく低い農地でないこと、
- ④賃料が適切と判断されること。

### Q2 だれでも、農地を貸し付けてもらえるのですか？

**A** 機構の借受希望者の募集（原則、6月から30日以上期間で実施）に応じた者に限ります。（担い手が不足する地域で応募が少ない場合は、追加募集も行います。）

なお、人・農地プランで機構からの農地借入を希望した担い手は、応募者として取扱います。

### Q3 機構が借り受けた農地の貸付先はどのようにして決めるのですか？

**A** 地域ごとに作成されている人・農地プランを踏まえ、担い手がまとまりのある形で農地を利用できるよう貸し付けることとしており、各市町村の作成する農地の配分案に基づき貸し付けます。

### Q4 平成27年産に向けた農地の貸し借りのスケジュールはどうなりますか？

**A** 機構が受け手に農地を貸し付ける手続きは、年内と来年4月頃の2回を予定しています。

機構への農地の貸し付けや機構からの農地の借り入れを希望される場合は、出し手や受け手との調整が必要なことから、なるべく早い時期に相談窓口までお気軽にご相談ください。

なお、機構集積協力金は、年内貸借分は来年3月頃、来年4月頃の貸借分は平成27年度に市町村から交付される見込みです。

### Q5 農地の借賃及び貸賃はどのように決まるのですか？

**A** 当該地域の近傍農地の賃料水準等を基本とし、出し手、受け手の意向等を踏まえ、機構が決定します。

### Q6 機構が農地を借り受ける期間、貸し付ける期間は、それぞれどうなるのですか？

**A** 同一農地を機構が借り受ける期間と貸し付ける期間は同じ期間とし、原則5年以上とします。

なお、機構集積協力金（経営転換協力金及び耕作者集積協力金）の交付要件は、機構への貸付期間が10年以上となっていることに注意してください。

### Q7 担い手にまとめた農地をより耕作しやすく整備する場合、どのような支援がありますか？

**A** 畦畔除去等による区画拡大や暗きょ排水などの簡易な基盤整備に対して国の支援制度があります。さらに機構の農地中間管理事業の活用等により、1ha以上の面的集積（集約化）が図られた農地については、補助金の加算措置もあります。

### Q8 機構に農地を貸し付けた場合、土地改良区の賦課金の負担者はどうなるのですか？

**A** 土地改良区の賦課金は、農地の所有者もしくは耕作者のいずれかに負担していただくことになっています。機構との農地の貸借契約にあたっては、地域の負担状況等に応じて賦課金の負担者（所有者か耕作者か）を明確にさせていただくこととしています。

- 相談窓口 ○ 市町村（農政担当課）、農業協同組合、農業公社等  
○ 富山県農林水産部農業経営課 TEL 076-444-3266  
○ 公益社団法人富山県農林水産公社 TEL 076-441-7395

**◆土地改良施設の管理円滑化について◆**

本会では管理専門指導員による土地改良施設の点検、整備、操作等土地改良施設の管理に関する専門的な診断管理指導を行っています。

**① 土地改良施設の診断業務**

本年度は、定期的な施設診断として頭首工・揚水機・ため池等、50箇所を予定しております。また、施設管理者からの要請診断も受け付けています。施設診断の際は、現地立ち会い等、ご協力お願いいたします。

**【維持管理適正化事業新規加入について】**

上記①の要請診断を行った施設の平成27年度(適正化:39期生、施設改善:29期生)加入要望地区ヒヤリングは、9月に各農林振興センターにおいて実施する予定です。

問い合わせ先 管理指導センター室 TEL:076-424-3380 FAX:076-424-3332  
e-mail:kanri@tomidoren.jp

**② 土地改良事業相談業務**

本会では相談指導員を配置し、下記事項に関する助言及び指導を随時行っていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

- ・土地改良事業計画の作成
- ・工事の実施に関する指導
- ・事業主体の組織運営上の指導
- ・土地改良施設の管理に関する指導
- ・農業水利に関する指導
- ・土地改良法令に関する指導
- ・換地処分その他農用地集団化に関する指導
- ・その他

**◆非補助農業基盤整備資金のご案内◆**

**1. 非補助農業基盤整備資金とは**

土地改良区等が国からの補助を受けないで、かんがい排水やほ場整備、客土などの事業に取り組み、農業生産基盤整備・保全の推進を図る場合、日本政策金融公庫等が農家負担の軽減を目的に、土地改良区等に対し低利で融資する資金です。国の補助対象でない県又は市町村単独による補助事業についても、融資の対象となります。

**2. 対象となる事業種類・内容**

かんがい排水、畑地かんがい、ほ場整備、暗渠排水、客土、農道、索道(軌道等運搬施設を含む)、畦畔整備、農地造成、防災・農地保全、農業集落排水(農村下水道)、発電施設。

維持管理計画書作成に係る調査費、土地改良区事務所の新增築、事務機器や複式簿記導入に係るシステム、車両など

**3. 融資条件**

●貸付対象者

土地改良区、土地改良区連合(事業主体となる場合に限る)、農業協同組合、農業協同組合連合会、農業を営む方、農業振興法人

●償還期間 25年以内(うち据置期間10年以内)

**【農業農村整備資金利率】**

	区 分	H26. 5. 23現在
補 助 事 業	県 営	1.15 %
	団 体 営	1.00 %
非 補 助 事 業	一 般	1.00 %

〈お問い合わせ先〉

- ・富山県農林水産部農村整備課換地業務係 076-444-3375
- ・北陸農政局農村計画部土地改良管理課 076-263-2161 (代表)
- ・富山県土地改良事業団体連合会事業部管理課 076-424-3380

〈融資担当機関〉

- ・日本政策金融公庫富山支店 076-441-8411
- ・農林中央金庫富山支店 076-445-2508 (公庫受託課)

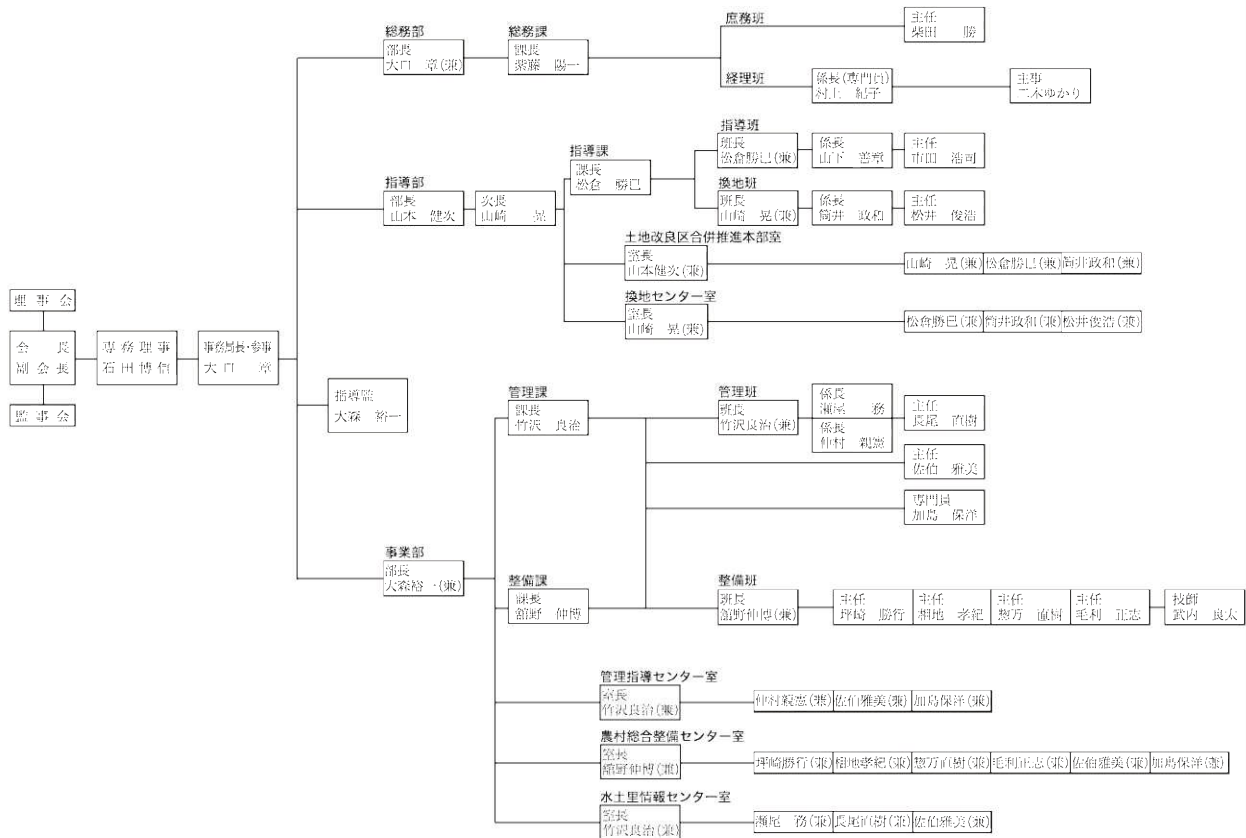
# お知らせ

## ●今後の主な行事予定(平成26年7月～12月)●

月 日	会 議 と 行 事	場 所	参加対象	備考
8月25日(月)	「元気とやま」むらづくり大会	富山国際会議場	関係者	後援
10月4日(土)	水土里探訪ウォークin散居村 高岡	高岡市内	一般	主催
10月10日(金)	とやま水土里フォーラム	井波総合文化センターほか	関係者	主催
11月	直営施工技術者育成研修会	富山・砺波管内	地区代表等	

(注) 本案はあくまでも予定であり、別途詳細案内等を確認のうえ参加ください。

## ●富山県土地改良事業団体連合会機構図(平成26年4月1日現在)●



### 主な人事異動(平成26年4月1日付)

新所属	氏 名	旧所属
指導部次長	山崎 晃	指導部指導課 課長
指導部指導課 課長	松倉 勝巳	指導部指導課 課長補佐
指導部指導課換地班 係長	筒井 政和	指導部指導課換地班 主任
事業部管理課管理班 主任	長尾 直樹	事業部管理課管理班 技師

新規採用  
事業部整備課整備班 技師 武内 良太



春の点検中のため放流している庄川用水合口堰堤

農業農村整備事業等の調査・測量設計等業務に関する  
ご相談は、下記までお問い合わせください。

## 富山県土地改良事業団体連合会

〒939-8214 富山市黒崎17番地  
TEL076-424-3300 FAX076-424-3332  
<http://www.tym-midori.net/tomidoren>

